2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月４日

上場会社名　　伊勢化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4107　　ＵＲＬ　https://www.isechem.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役兼社長執行役員　　（氏名）粕谷　俊郎
問合せ先責任者　（役職名）代表取締役兼常務執行役員管理本部長　（氏名）八巻　竜太郎　ＴＥＬ　03-3242-0520

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	29,440	△2.0	6,362	△15.2	6,247	△14.6	4,352	△16.0
2025年12月期第３四半期	30,028	22.1	7,500	29.8	7,312	30.1	5,178	35.7

（注）包括利益 2026年12月期第３四半期 4,364百万円 （△14.0%） 2025年12月期第３四半期 5,072百万円 （31.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	85.41	－
2025年12月期第３四半期	101.62	－

（注）当社は、2026年１月１日付けで普通株式１株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	51,382	42,396	82.5
2025年12月期	51,015	40,070	78.5

（参考）自己資本　　2026年12月期第３四半期　　42,396百万円　　2025年12月期　　40,070百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	190.00	－	200.00	390.00
2026年12月期	－	20.00	－		
2026年12月期（予想）				20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
当社は、2026年１月１日付けで普通株式１株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△3.2	8,000	△15.7	7,800	△15.7	5,400	△16.9	105.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、四半期決算短信（添付資料）７ページ「２.四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	51,351,350株	2025年12月期	51,351,350株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	393,580株	2025年12月期	393,580株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	50,957,770株	2025年12月期３Ｑ	50,960,330株

（注）当社は、2026年１月１日付けで普通株式１株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、2026年２月５日に公表いたしました、「2025年12月期 決算短信」に記載の2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、需要動向の変化等多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は今後の様々な要因により現時点での予想と乖離する可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（四半期連結損益計算書） …… 5
（四半期連結包括利益計算書） …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
（収益認識関係） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）における当社グループを取り巻く環境は、我が国では景気の緩やかな回復基調が継続しているものの、米国の通商政策を巡る不確実性の継続や貿易摩擦の再燃、中国経済の減速、地政学的リスクの高まり等が懸念されていた中、中東情勢の悪化により、原油等のエネルギー価格高騰や供給の不安定化が生じており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの業績につきましては、一部のお客様向けのヨウ素製品の販売数量減少、人件費や積極的な設備投資に伴う減価償却費の増加、原燃材料価格の上昇等により、売上高、利益共に、前年同期を下回りました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5億8千8百万円（2.0%）減の294億4千万円、損益面では、営業利益は同11億3千7百万円（15.2%）減の63億6千2百万円となりました。また、経常利益は同10億6千4百万円（14.6%）減の62億4千7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同8億2千6百万円（16.0%）減の43億5千2百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

［ヨウ素及び天然ガス事業］

ヨウ素及び天然ガス事業では、ヨウ素の国際市況は引き続き堅調に推移しましたが、一部のお客様向けのヨウ素製品の販売数量減少により、売上高は前年同期を下回りました。営業利益につきましては、上記要因に加え、減価償却費や人件費の増加、原燃材料価格の上昇等により、前年同期を下回りました。

この結果、売上高は前年同期比10億3百万円（3.8%）減の255億9百万円、営業利益は同11億2千6百万円（15.1%）減の63億4千4百万円となりました。

［金属化合物事業］

金属化合物事業では、主要製品である塩化ニッケルについて、販売数量が前年同期を上回ったこと、また金属相場の影響等により販売価格が前年同期を上回ったことから、売上高は前年同期を上回りました。営業利益につきましては、上記売上高の増加要因はあるものの、金属相場の影響による主原料価格の上昇、その他の原燃材料価格の上昇や人件費の増加等により、前年同期を下回りました。

この結果、売上高は前年同期比4億1千4百万円（11.8%）増の39億3千1百万円、営業利益は前年同期比1千万円（36.9%）減の1千8百万円となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3億6千6百万円増加の513億8千2百万円となりました。これは主に、売掛金が減少したものの、有形固定資産並びに現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して19億5千9百万円減少の89億8千6百万円となりました。これは主に、未払金及び未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して23億2千6百万円増加の423億9千6百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月５日付「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました2026年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。今後の状況の変化により連結業績予想を修正する必要が生じた場合には、適時に公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,503	5,781
売掛金	8,890	6,971
有価証券	7,000	7,003
商品及び製品	6,813	6,421
仕掛品	669	753
原材料及び貯蔵品	4,586	4,821
その他	152	246
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	32,614	31,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,774	6,259
機械装置及び運搬具（純額）	6,095	6,258
土地	2,098	2,150
建設仮勘定	3,325	2,425
その他（純額）	411	650
有形固定資産合計	16,705	17,743
無形固定資産		
その他	976	923
無形固定資産合計	976	923
投資その他の資産		
繰延税金資産	579	578
その他	140	139
貸倒引当金	△0	－
投資その他の資産合計	719	717
固定資産合計	18,401	19,384
資産合計	51,015	51,382

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,279	3,632
短期借入金	500	500
未払金	1,946	1,250
未払法人税等	1,595	537
賞与引当金	250	535
役員賞与引当金	17	12
その他	722	731
流動負債合計	9,310	7,199
固定負債		
退職給付に係る負債	1,220	1,294
資産除去債務	371	370
その他	42	120
固定負債合計	1,634	1,786
負債合計	10,945	8,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,599	3,599
資本剰余金	3,933	3,933
利益剰余金	32,096	34,410
自己株式	△155	△155
株主資本合計	39,473	41,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	2
為替換算調整勘定	511	522
退職給付に係る調整累計額	84	83
その他の包括利益累計額合計	596	608
純資産合計	40,070	42,396
負債純資産合計	51,015	51,382

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	30,028	29,440
売上原価	20,366	20,371
売上総利益	9,662	9,068
販売費及び一般管理費	2,161	2,705
営業利益	7,500	6,362
営業外収益		
受取利息	13	36
その他	1	3
営業外収益合計	14	40
営業外費用		
支払利息	3	5
為替差損	199	150
営業外費用合計	203	155
経常利益	7,312	6,247
特別損失		
固定資産除却損	53	39
その他	0	4
特別損失合計	54	43
税金等調整前四半期純利益	7,257	6,204
法人税等	2,079	1,851
四半期純利益	5,178	4,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	－	－
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,178	4,352

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	5,178	4,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	2
為替換算調整勘定	△101	11
退職給付に係る調整額	△5	△0
その他の包括利益合計	△105	12
四半期包括利益	5,072	4,364
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,072	4,364
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（原価差異の繰延処理）

定期的な修繕が特定の時期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰り延べております。

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	1,478百万円	1,842百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自 2025年１月１日　至 2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	ヨウ素及び天然ガス事業	金属化合物事業	計		
売上高					
日本	12,117	3,480	15,597	－	15,597
アジア	6,869	36	6,905	－	6,905
北米	2,620	－	2,620	－	2,620
欧州	4,904	－	4,904	－	4,904
顧客との契約から生じる収益	26,512	3,516	30,028	－	30,028
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	26,512	3,516	30,028	－	30,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	(－)	－
計	26,512	3,516	30,028	(－)	30,028
セグメント利益	7,470	29	7,500	－	7,500

（注）　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自 2026年１月１日　至 2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	ヨウ素及び天然ガス事業	金属化合物事業	計		
売上高					
日本	9,062	3,901	12,964	－	12,964
アジア	8,249	29	8,279	－	8,279
北米	3,062	－	3,062	－	3,062
欧州	5,133	－	5,133	－	5,133
顧客との契約から生じる収益	25,509	3,931	29,440	－	29,440
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	25,509	3,931	29,440	－	29,440
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	(－)	－
計	25,509	3,931	29,440	(－)	29,440
セグメント利益	6,344	18	6,362	－	6,362

（注）　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、（セグメント情報等の注記）に記載のとおりであります。